トビイロウンカのほ場での初確認

8月25日に羽島市の水稲ほ場(品種:ハツシモ岐阜SL)で岐阜農林事務所が実施した払い落とし調査においてトビイロウンカの疑義虫(雌成虫1頭)が捕獲され、病害虫防除所で検鏡したところトビイロウンカであることが確認されました。

予察灯では、8月9日に海津市で確認されていましたが、ほ場における捕獲は今回が初めてです。

9月以降に収穫を迎える品種では、「坪枯れ」被害が発生する可能性があります。ほ場の見回りを徹底するとともに、特に水面近くのイネの株元を重点的に観察し、確認された場合は早急に防除してください。

また、防除を実施する際は、使用時期(収穫前日数)等の農薬使用基準を遵守して、薬液が株元にかかるように散布してください。

なお、近隣の愛知県では複数地点で本虫が確認されたとして、8月19日付けで本虫の発生予察注意 報が発表されています。



図 1 トビイロウンカ老齢幼虫(左) と長翅型成虫(右)



図2 令和2年に発生した坪枯れ被害

・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。 農薬登録情報提供システム

https://pesticide.maff.go.jp/

・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。 岐阜県病害虫防除所

http://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/